

# 競技注意事項

## 1 競技規則について

2019年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項による。

## 2 練習・ウォーミングアップについて

- (1) 練習会場は、陸上競技場内のトラック・トラック外周・フィールド・雨天走路とする。練習会場の開放時間・場所等については「ウォーミングアップ・エリア」として栃木陸協Webサイトに別途提示する。練習に際しては競技役員の指示に従い、安全に留意し活動すること。
- (2) 選手・関係者及び公園の一般利用者の安全確保のため、**陸上競技場外の公園内園路および開放スペース等についてはジョギング以外の練習を禁止**する。ただしジョギングであっても集団での走行、リレーのバトンパスをしながらのジョギング等は禁止とする。
- (3) 種目別の準備・ウォーミングアップにおける留意事項を以下に示す。
  - ア 投てき練習については競技前の練習試技のみとする。
  - イ 四種競技の投てき種目の公式練習は1回のみとする。
  - ウ 足合わせについて、走幅跳では競技開始まで、やり投では招集開始までに各自行う。
  - エ 走幅跳・やり投の助走マークは各自準備する。
  - オ 走高跳は招集完了時刻までに競技開始時の高さを申告し、高さに応じて2ピットに分けて実施する。公式練習は1つの高さを1回のみ行う。

## 3 競技について

- (1) トラック競技の組・走路順、フィールド競技の試技順については主催者が抽選し、プログラムに示す。その他、審判員の指示に従うこと。
- (2) スパイクピンの長さは9mm（走高跳・やり投は12mm）以内、数は片足11本以内とする。
- (3) 混成競技のトラック種目では、同一レースにおいて2回目の不正スタートをした選手を失格とする。
- (4) 長距離種目の給水については気象状況等を考慮し、必要に応じて設置する。
- (5) 走高跳におけるバーの高さについては以下の通りとする。
  - ア 競技開始時および練習での高さについては跳躍審判長の判断による。
  - イ 雨天の際は協議の上、変更することがある。

## 4 招集について

- (1) 招集は、本人が競技会場において受けること。招集所は設けず、全ての競技で現地招集とする。招集完了時刻までに競技会場（スタート地点またはピット）で最終点呼を受け、その際ナンバーカード・スパイクシューズ等の点検を受けること。
- (2) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。
- (3) 招集開始及び完了時刻を以下の通りとする。

種目	招集完了
トラック種目	競技開始15分前
フィールド種目	種目ごとに指定（競技日程を参照）

- (4) フィールド競技の招集開始は招集完了時刻の10分前とする。

## 5 棄権について

出場種目を棄権する場合には、招集完了時刻までに棄権する旨を当該審判主任に申し出ること。

## 6 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは、胸と背に1枚ずつ確実につけること。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸または背に1枚つけるだけでよい。
- (2) トラックレースの腰ナンバーカードは、フィニッシュライン付近の配布場所にて選手が各自で取りに行き、競技終了後ただちに返却する。腰用のナンバーカードは右腰後方につけること。
- (3) ランニングシャツは、確実にランニングパンツの中に入れること。
- (4) 小学生100mでは受付で参加料を支払うとともに、胸・背・腰のナンバーカードを受け取り、それをつけて競技すること。返却は不要とする。

## 7 用器具について

- (1) 競技に使用する用器具は、競技場備え付けのものについて使用できる。
- (2) やりの検査については現地にて実施する。

## 8 災害発生時の避難場所

災害発生時には会場責任者の判断により避難指示の放送を行う。別途指定する避難場所を予め確認しておくとともに、避難誘導係の指示に従って落ち着いて行動すること。

## 9 その他

- (1) 競技中の傷病などについては、主催者が応急手当をするが、以後の責任は負わない。
- (2) 開会式については実施せず、開式通告のみ行う。
- (3) 各チームの待機場所は栃木陸上競技協会が指定する。また、以下内容を遵守すること。
  - ア 各チームのテント設置は、本競技場メインスタンド以外の芝生席のみとする。
  - イ 競技場外の公園敷地にテントを設置することは一切禁止する。
  - ウ メインスタンドのテント設置は、観客の妨げになるので禁止とする。
  - エ 各チームベンチとして、雨天練習場・更衣室・ダッグアウト等を占領してはならない。
  - オ 雷発生時などの非常時には、競技役員の指示にてただちに屋内へ避難する。
- (4) 雨天走路の使用については、衝突防止等のため一方通行とする。
- (5) 更衣室については、男女共スタンド下更衣室を使用する。
- (6) 応援はスタンドで行うこと。スタンド最前列での集団応援、トラック・フィールド内での応援は禁止とする。
- (7) 盗難被害防止について各自留意する。紛失については競技場大会本部庶務係で保管する。
- (8) 写真撮影・ビデオ撮影については許可制とする。競技場1階受付で、記名・連絡先等を記入し、許可帽子を受け取る。帽子は常に身につけて撮影すること。